

☆「英語教育の充実」について

大山町教育振興基本計画（R2～R6）

大山の恵みを受けて 生き生き輝く 人づくり

学校教育ふるさと大山を愛し、自ら学び続ける、心豊かでたくましい大山の子を育てます。

英語教育の充実 ※令和6年度大山町内小中学校の重点の1つ

☆大山町の特色ある教育の目玉として、英語教育の充実を図り、子ども達の英語に触れる機会を増やす。

① 大山町版イマージョン教育の推進

② 英語専科加配教員やALTとの連携

③ オンライン英会話の充実

- ・適切な実施回数の設定
- ・家庭学習での対応

④ テメキュラ国際交流とハワイ短期留学プログラムの実施

※（社会教育課の取り組み）○各公民館主催事業の充実 ・小学校低学年向けの英会話教室・英検助成

① 大山町版イマージョン教育の推進

- ALTを全校配置し、ALTと触れ合い、常に英語に触れ、英語に浸る日々を過ごしていく。ALTが英語以外の授業にも（T2等）で参加する。定期的にALTが集結し、各校でスペシャル授業を行う。
- 保小連携を行い、1・2年生（低学年）において、保育園で行っていた英語活動を活かして、月1回程度の英語活動を行う。
- 小学校の実技教科において学期に1回、ALTがT2に入り、英語での指示発問のある授業を行う。
- ALTが掲示板やEnglish roomを活用し、児童・生徒の興味と関心を高める校内の英語環境を整える
- ALTが休憩時間に一緒に遊んだり、放送、学校行事など、授業時間以外でも英語を聞いたり使ったりする活動を行う。
- ALTを活用し、夏季休業中にイングリッシュキャンプを行う。

② 英語専科加配教員やALTとの連携

- 英語専科教員が、4小学校の主に5・6年生を授業し、同じ方向性で授業を行っていく。
- 事前の打ち合わせをALTと行い、授業でのALTの参画場面を増やす。

③ オンライン英会話の充実（希望のあった小学校・全中学校）

- 適切な実施回数設定を行う。小学校は1回以上、中学校は10回程度予定。タブレットを持ち帰り、家庭学習での対応もできるようにしていく。

④ テメキュラ国際交流とハワイ短期留学プログラムの実施

- テメキュラ市中学生派遣事業…大山町の姉妹都市である米国カリフォルニア州テメキュラ市での活動は、市民の家庭にホームステイをしながら、マルガリータ・ミドルスクール訪問、テメキュラ市役所への表敬訪問のほか、様々な交流活動を行い、アメリカの文化を学ぶ。
- ホノルル市 Mid Pacific Institute 短期英語プログラム…ハワイ州ホノルル市Mid Pacific Instituteへの短期英語プログラムを受講する。午前中は英語の授業を受講し、午後はハワイ州内の教育機関、歴史文化等を学ぶ施設を訪問し、本場の英語を学ぶ。